

フロムワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター。

(有)フロムワン

「1から」通信

発行部数

250部

平成19年8月号(9号)

川口市東川口1-16-6-2F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242

発刊者 山本 達也

八月に入って、夏真っ盛り！夏バテしてませんか？

自宅のベランダに置いた子供用プールに足だけつかって満足している、自称ベランダサーファーの、(有)フロムワン 山本です！

しかし、子供達のパワーってすごいですネ。私なんか暑くなると

いかに体力を使わないようにするか考えちゃいますが、彼らの

エネルギーたるや、ついてゆけそうもありません(トホホ……)

でも、思えば自分の幼い頃も、一年の中で夏休みが一番好きでした。

朝、すがすがしい空気の中ラジオ体操をしてから、夜、蚊取り線香の

匂いのする蚊帳の中で気絶するまで遊ぶ毎日。



もちろん、宿題なんて夏休みが終わる直前まで手をつけません。

最後の数日間、親に頭をはたかれながら三十日分の絵日記に

苦しんだのは、言うまでもありません。

先生、ごめんなさい！あの時の絵日記の三分の二は作り話でした！

うーん、こう思い出していると、子供の頃のパワーが蘇ってきました！

それでは、「この夏も波にのって行きましょう！」

おすすめ本



「自分に気づく心理学」

(著) 加藤 諱三

(出版社) PHP研究所

一見、お気軽な心理テストの本かな？と思ったのですが……

実は、かな〜りディープな内容です。

幼少期、周りの保護者(特に両親)に思いきり甘えることが許されなかった人間は、大人になっても自己肯定感を持たず、情緒の成熟が果たせない。

幼い頃の無意識の怒りが、根拠のない不安やイライラとして投影され自身はもちろん、結果好意ある周りの人々まで傷つけてしまう……。いかに「幼い頃、無条件に甘えることができる」ことが大事か。という一言に尽きる本でした。

自分に気付く前に……二人の子供の親として考えてしまいました。

「甘やかすこと」は、親として容易な逃げであり、

「甘えさせること」とは、子供に対してのエネルギーを惜しまないこと、かもしれませんね。



今さらインターネットのお話

前号からの続きです…。

皆さんもインターネットを活用する際は、① いろいろなホームページを観て情報を得る。

②メールのやりとりをする。大きくこの二つが主な利用方法になっていると思います。

ホームページを閲覧するためのソフトをWWWブラウザと言います。

マイクロソフト社のインターネットエクスプローラが代表的で、ほとんどの方が使用してらっしゃるはずですが。ホームページに接続するとき、きっと最初にクリックするアイコンがありますよね。

それなんです。このソフトが目的のホームページを探して、皆さんのコンピューターに表示してくれてるんですネ。URLアドレス(http//www. ○○○)が電話番号だとすると、このソフトは電話機のようなものなんですネ。

次に、メールの仕組みなんですが、まずはメールアドレスの説明をしたいと思います。

メールアドレスは、ユーザ名とメールサーバー名がひとつになったものです。



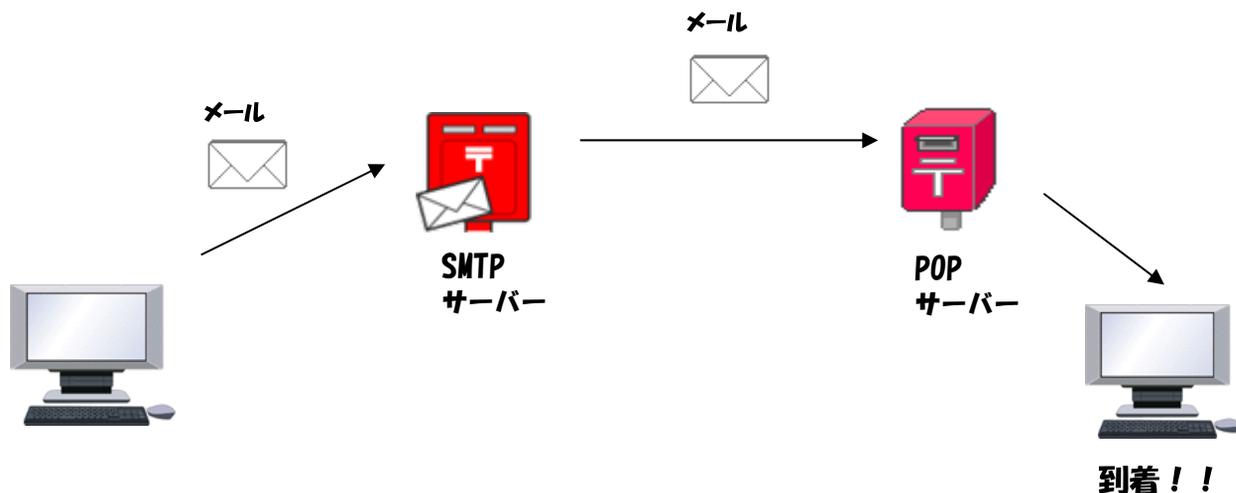
一般的に@の左側を「ユーザ名、アカウント名」、右側を「メールサーバー名」と言われます。

メールがやり取りされる際には、SMTPサーバー(メールを送るためのサーバー)と

POPサーバー(メールを受け取るためのサーバー)という2種類のサーバーを経由します。

メール送信者は、メールサーバーに対してメールを送ります。メール受信者に対して直接メールを送るわけではないんですよ。

簡単なイメージでは…郵便ポストがSMTPサーバー、住所がメールアドレス、郵便受けがPOP3サーバーということになります！！



今回はここまで…。次回はインターネットに接続する為の回線の種類についてご紹介しま～す！！

インターネットが繋がらない、電話（ビジネスホン）が通じない・・・

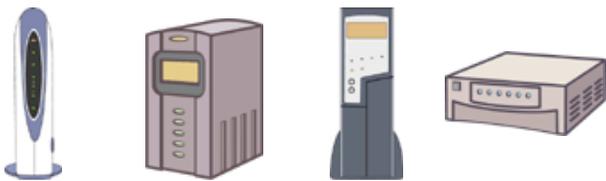
こんな時

以前にも何度かお伝えしましたが、最近新しいお客様からもご連絡いただくケースもありますので、あらためてお伝えいたします。

一時的に、主装置又はモデム・ルーター等の機器のプログラムが固まってしまうことが原因の場合がほとんどです。

万が一、障害が発生した場合はお手数ですが、次の処理をしていただく事で復旧するケースがほとんどです。

一次対応策として、ご参考ください。



- ① ビジネスホン主装置の電源スイッチをOFFにし、3分～5分後再びONにしてください。
- ② インターネット、IP電話、ネットワークご利用のお客様は、ADSL・光ファイバーモデム、IP用ルーターすべてビジネスホン同様、一度電源を同じく3分～5分OFFの後、ONにしてください。

<後記>

今回ご紹介した本「自分に気づく心理学」は、やさしい文章を読みなれた私にとってはかなりエネルギーを必要とするものだったのですが、そういえば前号で紹介した「自由への扉」の中にもこんな文章がありました。

私もしっかりと胸に刻みつつ・・・それでは次号でまたお会いしましょう！！

暑くなんかないぞ—————！！

「無条件で愛してくれる存在がいる」・・・ただ、その事実だけで、膨大なパワーが湧いてくる。

「絶対的な人生の安心」が、最も身近にあるからだ。
「この人にだけは、甘えていいんだ」・・・そう想えるだけで、人に優しく、自分に厳しくすることができる。

絶対的な逃げ場があるからこそ、決して、逃げない勇気が生まれる。

それでいいのだ。
それがいいのだ。